様式第８号（第36条関係）

労働保険 石綿健康被害救済法 労働保険料 一般拠出金 還付請求書

還付金の種別
労働保険料・一般拠出金

種別 31751

労働保険番号 都道府県 所掌 管轄(1) 基幹番号 枝番号 項1

※修正項目番号

※漢字修正項目番号

① 還付金の払渡しを受けることを希望する金融機関（金融機関のない場合は郵便局）

金融機関

金融機関名称〈漢字〉 略称を使用せず正式な金融機関名を記入して下さい

種別 1.普通 2.当座 3.通知 4.別段 項2

口座番号 ※右詰で空白は0を記入して下さい 項3

支店名称〈漢字〉 略称を使用せず正式な支店名を記入して下さい

ゆうちょ銀行記号番号 記号 番号 ※右詰で空白は0を記入して下さい 項4

※金融機関コード 項5

※支店コード 項6

フリガナ

口座名義人

郵便局

郵便局名称〈漢字〉 略称を使用せず正式名称で○○郵便局まで記入して下さい 項7

区・市・郡〈漢字〉 項8

② 還付請求額 （注意）各欄の金額の前に「¥」記号を付さないで下さい

労働保険料

（ア）納付した概算保険料の額又は納付した確定保険料の額 項9 円

（イ）確定保険料の額又は改定確定保険料の額 項10 円

（ウ）差額 項11 円

（エ）労働保険料等・一般拠出金への充当額（詳細は以下③）

内訳

（オ）労働保険料等に充当 項12 円

（カ）一般拠出金に充当 項13 円

（キ）労働保険料還付請求額 （ウ）－（オ）－（カ） 項14 円

一般拠出金

（ク）納付した一般拠出金 項15 円

（ケ）改定した一般拠出金 項16 円

（コ）差額 項17 円

（サ）一般拠出金・労働保険料等への充当額（詳細は以下③）

内訳

（シ）一般拠出金に充当 項18 円

（ス）労働保険料等に充当 項19 円

（セ）一般拠出金還付請求額 （コ）－（シ）－（ス） 項20 円

③ 労働保険料等への充当額内訳

充当先事業の労働保険番号	労働保険料等の種別	充当額
－	年度、概算、確定、追徴金、延滞金、一般拠出金	円
－	年度、概算、確定、追徴金、延滞金、一般拠出金	
－	年度、概算、確定、追徴金、延滞金、一般拠出金	
－	年度、概算、確定、追徴金、延滞金、一般拠出金	
－	年度、概算、確定、追徴金、延滞金、一般拠出金	

上記のとおり還付を請求します。

年 月 日

（郵便番号 － ） 電話（ － － 番）

事業主 住所

名称 記名押印又は署名

氏名 ㊞

（法人のときは、その名称及び代表者の氏名）

官署支出官厚生労働省労働基準局長 殿
労働局労働保険特別会計資金前渡官吏 殿

※修正項目（英数・カナ）

※修正項目（漢字）

還付理由 1.年度更新 2.事業終了 3.その他（算調等） 項21

還付金発生年度（元号：平成は7） 元号 － 年 項22

※徴定区分 項23

歳入徴収官	部長	課室長	補佐	係長	係

（この欄には記入しないで下さい）

社会保険労務士記載欄	作成年月日・提出代行者・事務代理者の表示	氏名	電話番号
		㊞	

〔注意〕
1. 1欄について、ゆうちょ銀行を指定した場合、「ゆうちょ銀行記号番号」を記入すること。
また、ゆうちょ銀行以外を指定した場合、「種別」、「口座番号」を記入すること。
2. 還付金の種別欄及び3欄については、事項を選択する場合には該当事項を○で囲むこと。
3. 社会保険労務士記載欄は、この届書を社会保険労務士が作成した場合のみ記載すること。

様式第８号（第36条関係）

労働保険 石綿健康被害救済法 労働保険料 一般拠出金 還付請求書

事業主控

種別 3 1 7 5 1

労働保険番号 都道府県 所掌 管轄(1) 基幹番号 － 枝番号 （項1）

※修正項目番号

※漢字修正項目番号

① 還付金の払渡しを受けることを希望する金融機関（金融機関のない場合は郵便局）

金融機関

金融機関名称〈漢字〉 略称を使用せず正式な金融機関名を記入して下さい

種別 1.普通 2.当座 3.通知 4.別段 （項2）

口座番号 ※右詰で空白は0を記入して下さい （項3）

支店名称〈漢字〉 略称を使用せず正式な支店名を記入して下さい

ゆうちょ銀行記号番号 記号 － 番号 ※右詰で空白は0を記入して下さい （項4）

※金融機関コード （項5）

※支店コード （項6）

フリガナ

口座名義人

郵便局

郵便局名称〈漢字〉 略称を使用せず正式名称で○○郵便局まで記入して下さい （項7）

区・市・郡〈漢字〉 （項8）

② 還付請求額 （注意）各欄の金額の前に「¥」記号を付さないで下さい

労働保険料

（ア）納付した概算保険料の額又は納付した確定保険料の額 （項9） 円

（イ）確定保険料の額又は改定確定保険料の額 （項10） 円

（ウ）差額 （項11） 円

（エ）労働保険料等・一般拠出金への充当額（詳細は以下③）

内訳

（オ）労働保険料等に充当 （項12） 円

（カ）一般拠出金に充当 （項13） 円

（キ）労働保険料還付請求額 （ウ）－（オ）－（カ） （項14） 円

一般拠出金

（ク）納付した一般拠出金 （項15） 円

（ケ）改定した一般拠出金 （項16） 円

（コ）差額 （項17） 円

（サ）一般拠出金・労働保険料等への充当額（詳細は以下③）

内訳

（シ）一般拠出金に充当 （項18） 円

（ス）労働保険料等に充当 （項19） 円

（セ）一般拠出金還付請求額 （コ）－（シ）－（ス） （項20） 円

③ 労働保険料等への充当額内訳

充当先事業の労働保険番号	労働保険料等の種別	充当額
－	年度、概算、確定、追徴金、延滞金、一般拠出金	円
－	年度、概算、確定、追徴金、延滞金、一般拠出金	
－	年度、概算、確定、追徴金、延滞金、一般拠出金	
－	年度、概算、確定、追徴金、延滞金、一般拠出金	
－	年度、概算、確定、追徴金、延滞金、一般拠出金	

上記のとおり還付を請求します。

年 月 日

（郵便番号 － ） 電話（ － － 番）

住所

事業主 名称 記名押印又は署名

氏名 ㊞

（法人のときは、その名称及び代表者の氏名）

官署支出官厚生労働省労働基準局長 殿

労働局労働保険特別会計資金前渡官吏 殿

※修正項目（英数・カナ）

※修正項目（漢字）

還付理由 1.年度更新 2.事業終了 3.その他（算調等） （項21）

還付金発生年度（元号：平成は7） 元号 － 年 （項22）

※微定区分 （項23）

社会保険労務士記載欄	作成年月日・提出代行者・事務代理者の表示	氏名	電話番号
		㊞	

〔注意〕
1．①欄について、ゆうちょ銀行を指定した場合、「ゆうちょ銀行記号番号」を記入すること。
　また、ゆうちょ銀行以外を指定した場合、「種別」、「口座番号」を記入すること。
2．還付金の種別欄及び③欄については、事項を選択する場合には該当事項を○で囲むこと。
3．社会保険労務士記載欄は、この届書を社会保険労務士が作成した場合のみ記載すること。

（注意事項）

「労働保険の保険料の徴収等に関する法律」第４１条第１項及び石綿による健康被害の救済に関する法律第３８条第１項において、保険料及び一般拠出金の還付を受ける権利は、２年を経過したときは時効によって消滅する旨規定されております。

したがいまして、事業主のみなさまにおかれましては、本請求書をできる限り早めに作成していただき、所轄都道府県労働局あて御提出いただきますようお願いいたします。

なお、２年を経過した後に、本請求書を御提出いただいた場合は、還付を受けることはできませんので御注意ください。

御不明な点等がございましたら、所轄都道府県労働局若しくは所轄労働基準監督署までお問い合わせください。

〈参考〉労働保険の保険料の徴収等に関する法律（昭和４４年法律第８４号）第４１条第１項

労働保険料その他この法律の規定による徴収金を徴収し、又はその還付を受ける権利は、二年を経過したときは、時効によって消滅する。

石綿による健康被害の救済に関する法律（平成１８年法律第４号）第３８条第１項

労働保険の保険料の徴収等に関する法律第４１条第１項の規定は、第１項一般拠出金について準用する。

様式第８号（第36条関係）

労働保険 石綿健康被害救済法 労働保険料 一般拠出金 還付請求書

還付金の種別
労働保険料・一般拠出金

種別 31751

労働保険番号 都道府県 1 所掌 3 管轄 (1) 0 基幹番号 9587642 枝番号 000 項1

※修正項目番号

※漢字修正項目番号

① 還付金の払渡しを受けることを希望する金融機関（金融機関のない場合は郵便局）

金融機関

金融機関名称（漢字） 略称を使用せず正式な金融機関名を記入して下さい：平成銀行

種別 2（1.普通 2.当座 3.通知 4.別段）項2

口座番号 ※右詰で空白は0を記入して下さい：1357975 項3

支店名称（漢字） 略称を使用せず正式な支店名を記入して下さい：台場支店

ゆうちょ銀行記号番号 記号 ― 番号 ※右詰で空白は0を記入して下さい 項4

※金融機関コード 項5

※支店コード 項6

フリガナ：カブシキガイシャ ダイバショウカイ ダイヒョウトリシマリヤク ヤマダ タロウ

口座名義人：株式会社 台場商会 代表取締役 山田 太郎

郵便局

郵便局名称（漢字） 略称を使用せず正式名称で○○郵便局まで記入して下さい 項7

区・市・郡（漢字） 項8

② 還付請求額 （注意）各欄の金額の前に「¥」記号を付さないで下さい

労働保険料

（ア）納付した概算保険料の額又は納付した確定保険料の額：1,560,000円 項9

（イ）確定保険料の額又は改定確定保険料の額：1,225,000円 項10

（ウ）差額：335,000円 項11

（エ）労働保険料等・一般拠出金への充当額（詳細は以下③）

内訳

（オ）労働保険料等に充当：0円 項12

（カ）一般拠出金に充当：3,500円 項13

（キ）労働保険料還付請求額 （ウ）－（オ）－（カ）：331,500円 項14

一般拠出金

（ク）納付した一般拠出金：0円 項15

（ケ）改定した一般拠出金：0円 項16

（コ）差額：0円 項17

（サ）一般拠出金・労働保険料等への充当額（詳細は以下③）

内訳

（シ）一般拠出金に充当：0円 項18

（ス）労働保険料等に充当：0円 項19

（セ）一般拠出金還付請求額 （コ）－（シ）－（ス）：0円 項20

③ 労働保険料等への充当額内訳

充当先事業の労働保険番号	労働保険料等の種別	充当額
131095876642－000	年度、概算、確定、追徴金、延滞金、一般拠出金	3500円
－	年度、概算、確定、追徴金、延滞金、一般拠出金	
－	年度、概算、確定、追徴金、延滞金、一般拠出金	
－	年度、概算、確定、追徴金、延滞金、一般拠出金	
－	年度、概算、確定、追徴金、延滞金、一般拠出金	

上記のとおり還付を請求します。

○○年 11 月 20 日

（郵便番号 105－0000 ） 電話（ 03 － 3210 － 1234 番）

事業主 住所：港区西台場1-2-3

名称：株式会社 台場商会

氏名：代表取締役 山田 太郎

記名押印又は署名 代表者印 ㊞

（法人のときは、その名称及び代表者の氏名）

官署支出官厚生労働省労働基準局長 殿

○○労働局労働保険特別会計資金前渡官吏 殿

※修正項目（英数・カナ）

還付理由 2（1.年度更新 2.事業終了 3.その他（算調等））項21

還付金発生年度（元号：平成は7） 元号 7 － ○○ 年 項22

※徴定区分 項23

※修正項目（漢字）

歳入徴収官	部長	課室長	補佐	係長	係

社会保険労務士記載欄	作成年月日・提出代行者・事務代理者の表示	氏名	電話番号
		㊞	

（この欄には記入しないで下さい）

〔注意〕
1. 1欄について、ゆうちょ銀行を指定した場合、「ゆうちょ銀行記号番号」を記入すること。また、ゆうちょ銀行以外を指定した場合、「種別」、「口座番号」を記入すること。
2. 還付金の種別欄及び3欄については、事項を選択する場合には該当事項を○で囲むこと。
3. 社会保険労務士記載欄は、この届書を社会保険労務士が作成した場合のみ記載すること。